

i 制度の概要

東京都では、エネルギーの安定供給の確保や脱炭素化に向け、都内における水素エネルギーの需要拡大・早期社会実装化に取り組んでいます。特に、製造時もCO₂を出さない**再生可能エネルギー由来の水素（グリーン水素）**の活用により、一層の脱炭素化に貢献することができます。

本事業は、事業者におけるグリーン水素の製造から利用までの設備導入を一体的に支援するものです。令和7年度からは**補助上限額の引き上げや実績報告期限の1年延長**など、事業者の皆様がさらに活用しやすくなるよう、内容を大幅に拡充しています。

📄 支援内容

☐ ワンパッケージ

グリーン水素製造から利用まで一連機器

最大4億円

補助率：10/10

☐ ワンパッケージ以外・再エネ電力設備

製造能力や設備構成に応じた段階的支援

最大2.8億円

補助率：10/10

👤 対象となる取組

【設備導入経費】

- 設計費（設備機器の設計等に要する費用）
- 設備費（設備機器の購入等に要する費用）
- 工事費（工事に要する費用）
- 諸経費（電気・水道・ガス工事負担金等）

【技術要件】

- ISO14687-2に準ずる水素水準の確保
- 水電解装置2020年度目標2項目以上達成
- 機器使用状況データ取得による技術開発

👥 対象者

- 都内事業所設置**の民間事業者
- モデルプラン導入事業者
- グリーン水素普及啓発実施事業者
- 5年間実績報告可能事業者

💡 採択率向上のポイント

- 技術的優位性**：水電解装置の性能目標達成度数
- 実用性・普及性**：**都民向け見学会**等実施計画
- 継続性・発展性**：5年間の運用・報告体制
- 他補助金活用**：国等補助金との併用申請

📈 戦略的分析

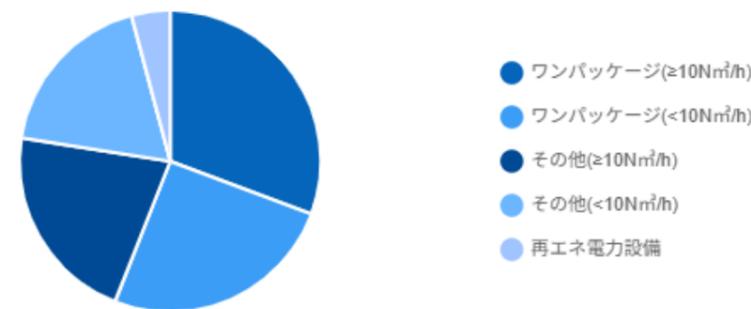
【制度拡充による好機】

- 上限額大幅増額**により大規模設備導入可能
- 実績報告期限**1年延長**で余裕ある運用
- 水素バーナー追加で**利用分野拡大**

【段階的なステップアップ戦略】

- 小規模導入**から始める段階的アプローチ
- 製造能力10Nm³/hが**上限額分岐点**
- ワンパッケージ化で**最大支援活用**

🔄 水素製造能力別支援額



製造能力10Nm³/h以上：ワンパッケージで最大4億円支援

製造能力10Nm³/h未満：段階的支援で最大3.3億円

🔧 活用分野と取組例

活用分野	代表的な取組例
産業用水素	工場での製造プロセス・燃料利用
エネルギー貯蔵	再エネ余剰電力の水素変換・貯蔵
燃料電池	定置用・車両用燃料電池システム
熱利用	水素バーナーによる加熱・暖房用途

👤 専門家活用のススメ

- 技術コンサル**：水電解装置性能評価専門家
- 申請サポート**：モデルプラン策定・書類作成
- 運用支援**：5年間実績報告・データ分析
- 普及啓発**：見学会運営・広報活動支援

📄 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/1/26作成】

提出書類	チェックポイント
助成金交付申請書	<input type="checkbox"/> 第1号様式 正確な記載事項確認 <input type="checkbox"/> 法人情報・代表者情報の最新性
事業実施計画書	<input type="checkbox"/> 設備仕様・技術要件の詳細記載 <input type="checkbox"/> 普及啓発計画 の具体性
誓約書	<input type="checkbox"/> 5年間の実績報告誓約 <input type="checkbox"/> 機器メーカー協力誓約
見積書・仕様書	<input type="checkbox"/> 設計費・設備費・工事費詳細 <input type="checkbox"/> ISO14687-2準拠 確認

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**
モデルプラン策定・技術検討に3～6ヶ月。専門家との事前調整が重要。
設備仕様確定・見積取得・普及啓発計画策定
- 申請受付期間**
2025年4月1日（火）～2026年3月31日（火）
郵送・持参・Email申請。各年度内予算上限あり。
- 審査・交付決定**
申請から約1-2ヶ月程度（書類審査）
- 事業開始届**
工事着手前に第9号様式提出必須
- 実績報告**
2026年3月31日まで事業完了
完了後、第17号様式にて実績報告

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/green_hydrogen
事業概要	東京都産業労働局産業・エネルギー政策部 新エネルギー推進課 TEL：03-5388-3570
申請受付	公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター 都市エネ促進チーム G水素製造・利用支援事業担当 〒163-0817 東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル17F